



本宮廉子ソプラノ・リサイタル

フランス歌曲と

水の都に憧れて

日本歌曲

ソプラノ
本宮廉子 Kiyoko Motomiya

ピアノ伴奏
佐藤麻以子 Maiko Satou

フォーレ Réve d'amour 愛の夢
Au bord l'eau 水のほとりで
Clair de lune 月の光

ドビュッシー 月の光 (ピアノ独奏)

フォーレ Cinq Mélodies de Venise 連作歌曲「ヴェネツィアの5つの歌」

中田喜直 夏の思い出

成田為三 浜辺の歌

多 忠亮 宵待草

國伊政晴 歌集「わがうた」
わがうた、浜辺とは、ひぐらし、道情歌、無題花

ほか

2022

7/2 (土)

14:00開演(13時30分開場)



マリーコンツェルト

(東武東上線「中板橋」駅北口より徒歩3分)

全席自由 3500円 / TIGETからも購入できます



チケット販売・お問合わせ オフィスサワイ 03-5944-5157 info@officesawai.com

リサイタルに寄せて

この度フォーレを中心としたフランス歌曲と日本の歌曲を演奏します。

フォーレは生涯にわたりV. ユゴーにはじまり、L.de リール、A. シルヴェストル等何人もの詩に多数の歌曲を作曲していますが、なかでもE. ヴェルレーヌの詩はその音楽に大きなインスピレーションを与えました。

私が中学生の頃、図書館の写真集で目にした瞬間にその神秘的な雰囲気魅了されたヴェネチア、フォーレも青年時代よりこの水の都に憧れをいだき30代半ばで全額のアトリアへ、初めて憧れの地に着いた時の高揚感はずっと同様だったのではと想像します。

日本歌曲は夏らしい曲をイメージしていたら水辺にまつわる作品が多く集まりました。團伊玖磨の全5曲からなる歌集『わがうた』は、終曲の“紫陽花”が殊に有名でしばしば単独でも演奏されますが、全曲を通して歌うことにより新たに見えてくるものがあるのではと私自身楽しみに臨みます。

夏本番を前に、響きのよいマリー・コンツェルトの空間で少しでも涼やかな気分を味わって頂けたら幸いです。

(本宮廉子)

プロフィール



本宮廉子 Kiyoko Motomiya うた

千葉県出身。日本大学芸術学部音楽学科卒業。同大学院修了。フランスにて夏期国際アカデミーを受講。ヘンデル「メサイア」、バッハ「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、ハイドン「ネルソン・ミサ」、モーツァルト「ハ短調ミサ」、「戴冠ミサ」、ベートーヴェン「第九」、ブラームス「ドイツレクイエム」、フォーレ「レクイエム」、プーランク「グロリア」等にソリストとして出演するほか、フランス歌曲、日本歌曲、バロック音楽を中心とした演奏活動を行う。現代作曲家の作品演奏・録音にも多数参加。故丹羽勝海、酒井伊吹子の各氏に師事するほか、L. ヴェバー、D. ボールドウィン、E. アメリック諸氏のレッスンを受講し研鑽を積む。日本ヘンデル協会、セヴラック協会、セルクル Y 会員。



佐藤麻以子 Maiko Satou ピアノ

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学アンサンブル・ディプロマ修了。ピアノを熊谷洋、寺西昭子両氏、室内楽を週由美子、木村徹、菊地真美、藤井一興、江藤俊哉、堀了介各氏、声楽伴奏を星野明子氏に師事。学内に於てヒュイグ・ロジェ氏の室内楽講座を受講。日本ピアノ教育連盟主催オーディション D 部門奨励賞受賞、本選出場。フランス・リオン室内楽セミナー参加。演奏会に出演。数年に渡り京都フランス音楽アカデミーに参加。C・イヴァルディ氏の室内楽クラスを受講。在学中より数々の演奏会に出演、ローム音楽セミナー、ながのアスペン音楽祭の公式伴奏者、また、桐朋学園オーケストラアカデミー嘱託演奏員を歴任。

交通アクセス

マリー・コンツェルト

〒173-0016

東京都板橋区中板橋 18-11

・東武東上線中板橋駅北口より徒歩3分

・都営三田線板橋本町駅 A3 出口より徒歩13分

※専用の駐車場はございません。近隣のコインパーキングをご利用になるか、公共交通機関でのご来場をお願い致します。

